

ベトナム・タイムズ

代表: 朝妻小津枝 080 - 5070 - 4707/ベトナム091-515-3640 (Ms. Thuy)

E-mail vietnamtimes@hotmail.co.jp <http://vietnamtimes.jp>

〒112 - 0014 東京都文京区関口 1 - 4 - 10 (株)ISC 気付)

— 10月9日(水) —

[政治・政策]

- T0(1) **「2008～20年ベトナム国民教育システムにおける外国語教育プログラム」に今年から日本語も**: 日本語教育は2003～04年度から普通教育課程における正式学習科目としてハノイやホーチミンなど5地方の中学19行と高校12校で実施(延べ2万5000人が学習)
- TT(2) **新空港建設**について協議(バリアンタウ省人民委員会): 既存の空港はブンタウ市9区に位置→新空港はゴーガン島に建設へ

[経済]

- T0(3) **『ビナシンの債務処理、年内に終了見通し』**
国営造船会社ビナシンのス会長はこのほど、運輸省の定例記者会見の中で、同社の債務処理が年内に終了する見通しであることを明らかにした。ス会長は、ビナシンの再編事業における重点業務は債務処理だと語り、総額40億ドル超の負債を「対外債務6億ドル超」「国内債務29兆ドン」「その他、小額債務」の3種類に分類して説明。29兆ドンの国内債務については、「12兆ドンは第1次社債発行を通じて処理した。金利は国債と同じだ。残りの17兆ドンも今年第4四半期中か、遅くとも来年初めには処理できるだろう」と語った。同様に、6億ドルの対外負債も債権者と合意ができており、英国の国際司法裁判所の承認を得て、今月10日に債券を発行することになっていると説明した。その他の小額債務(総額1億ドル超)も、その30%以下の金額で売却することで合意ができていると述べた。運輸省のチュオン副大臣も、「政府が承認したビナシン再編案により、ビナシンは今後、活動を海運、サービス、港湾の3分野のみに集中する。コア事業以外の分野からは資金引きあげも完了する」と語った。
- T0(4) **ビナライズ再編問題**: 保有していた船舶の90%以上をすでに売却→残りも査定を終えており年内にも売却完了/政府は大型の各造船計画を2020年以降に延期することを許可
- K(5) **銀行3行(サイゴン商業銀行、サイゴン・ハノイ銀行、ペトロリアム銀行)が総額8400億ドンの不良債権をVAMC(国営ベトナム資産管理会社)に売却へ**
- TT(6) **ガソリン値下げ**: ペトロリアムは1リットル当たり390ドン引き下げオクタン価92が同2万3880ドン

VN(7) 『EVNの赤字は

非コア事業への低い投資効果が原因』
政府査察部はこのほど、「ベトナム電力グループ(EVN)の赤字は、非コア事業への投資が効果をあげていないため」とする見方を示した。政府査察部は、「EVNの資本金は約77兆ドンなのに、外部への投資額は2011年末の時点で121兆ドン超に達した。EVNが資本金を約45兆ドンも上回る資金を外部に投資したことは、財務省の規定に違反する行為だ。しかも、金利すら回収しておらず、赤字は2兆1950億ドンにのぼると推計される」と指摘した。さらに、EVNの子会社7社も総額で3兆6300億ドンの赤字を計上していることについて、査察部は、「EVNが銀行、保険、証券といったリスクな分野に何兆ドンもの資金を投入した。多くの子会社でも投資規則への違反行為があり、巨額の損失を被った」と説明。昨年ベトナムに吸収合併されたEVNテレコムについても、「EVNは2兆4250億ドン超を投資したが、EVNテレコムは3兆ドン近い赤字を出し、結局EVNは投資した全資金を失うに至った」と指摘した。

T0(8) **フンロー製油所プロジェクトが始動**

[社会]

- T0(9) **ザップ将軍の追悼式**: ハノイと同時刻にホーチミン市統一会堂でも実施へ(今月13日午前7時から)・葬儀は国葬として12日午前7時30分からハノイ市内の国家葬儀場で実施

[その他]

- P(10) **ベトナム航空のテト・プロモーション**: ①ハノイ、ビン、ハイフォンからホーチミンへの路線で往復79万9000ドン②フエ、ダナン、クイニョンからホーチミンへの路線で同59万9000ドンなど/販売期間は10月8日～12月31日、対象期間は往路(各地からホーチミンに向かう便)が2014年1月25日～30日&復路(ホーチミンを出発する便)が同2月3日～10日
- T0(11) **不動産大手ビングループ**: 「ロイヤルシティ」「タイムズシティ」「ビンコムビレッジ」の居住者は屋内や屋外に建設された施設(ラウンジ、プール、テニスコートなど)を無料で使用可能に&管理費10年間無償も/今後は幼稚園、ビンメック・インターナショナル・ホスピタル分院、24時間コンビニエンスストアなどを整備

D:ダウトウ KS:キンテーサイゴン SG:サイゴンザイフォン K:トバオキテー P:ベトナムプラス TT:トウイチェ VN:VNエコミー VE:VNエクスプレス T0:その他

本誌はベトナム主要紙をそのまま翻訳したものです。記事内容については本紙の責任外になります。

在ベトナム日本国大使館ホームページ <http://www.vn.emb-japan.go.jp>

社団法人ベトナム協会 <http://www.javn.jp>